

8-5-7 ICT普及専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

開催回数：9回（4月～1月）

(2) 専門委員会の委員構成等

当専門委員会は、協会加盟会社のICT推進のため、各支部と連携し講習会の企画・開催を実施することを主な目的としている。

また、当専門委員会の委員は、全国の協会加盟会社の20名で構成されるが、このうち9名が協会各支部の情報・ICT関連委員会に参画している。この体制をとることにより、本部の情報部会やICT委員会等で収集した情報を各支部へ提供、各支部で得られた情報を集約し本部組織へフィードバックすることで、本部と支部の連携にも寄与している。

(3) 主な活動内容等

a) 今年度の活動内容

当専門委員会では、例年、「GIS講習会（ハンズオン形式）」と「ICTセミナー（座学形式）」を企画・開催している。

b) ICTセミナーの開催

「ICTセミナー2022-BIM/CIMの動向と関連情報講習会」の標題の下、ウェビナー形式で講習会を開催した。

昨年同様、Webによるリアルタイム配信でセミナーを開催したが、受講者アンケートではWeb形式での開催を望む回答が9割以上を占めた。また、講義の満足度も「役に立つ」という回答が95%を超える結果であった。

なお、セミナーの主な内容は、以下のとおりである。

- ① ICT普及専門委員会、i-Constructionシステム学寄付講座の説明
- ② BIM/CIMの最新動向、活用業務の設計の流れ、基準・要領等の改定・策定
- ③ ソフトウェアの3次元対応状況、インフラDXの概要、各地整等のDXへの取組み

④ 各種プラットフォーム、オープンデータ、PLATEAU（プラトー）

⑤ 無人航空機（UAV）の登録制度や資格制度、活用事例

⑥ メタバース、ゲームエンジン、インフラDXにおけるAI技術、xR（クロスリアリティ）の活用事例

⑦ 情報共有システム、電子納品要領・基準、ICT・BIM/CIM等に関する話題提供

本ウェビナーの募集人数は、500名を想定していたが、募集開始後数日で定員に達し、視聴ができない希望者が多数いたため、協会CPDサイトで録画配信を行っている（リアルタイム受講者数：635名）。

c) GIS講習会の開催

昨年度、本専門委員会参画会社を対象にGISのハンズオン講習会をWebでトライアル開催を行った結果、大きな問題がなかったことから、今年度は会員各社に対して拡大開催した。

事前準備において、若干、対応が不十分な点があったが、受講者アンケートでは約8割の方がWebでの開催に満足という回答であった（講習会参加人数：全国9支部で173名）。

2. 次年度の活動について

当専門委員会は、今年度に引続き、次年度も講習会の開催を主体とした活動を行う。

(1) 「ICTセミナー」については、業界内で注目度が高いBIM/CIMの内容を中心に、DXやテレワーク、ICT技術等にも着目し、内容を充足させ講習会の開催を計画する。また、建コン協各社で競争する必要のない協調領域的な内容を充足した講義を行っていききたい。

(2) 「GIS講習会」については、今年度の反省を踏まえて、事前準備を十分にするとともに、開催規模を拡大する。また、今年度は初級編の開催のみであったが、中級編の開催も試行したい。

（ICT普及専門委員会委員長 佐々木 秀典）